

アニメ「青のオーケストラ」コラボ&飯豊まりえさんアンバサダー就任決定！ ～千葉開府900年、いよいよ本格始動～

千葉市では、令和8年4月から千葉開府900年の記念期間を迎えたことに伴い、本市を舞台とするアニメ「青のオーケストラ」とのコラボレーションによるキービジュアルを公開するとともに、本市出身の俳優・モデルである飯豊まりえさんに、千葉開府900年記念アンバサダーとしてご就任いただくことを決定しましたので、お知らせします。

1 キービジュアル

千葉市を舞台としたアニメ「青のオーケストラ」では、高校生たちがそれぞれの過去や想いを合奏に乗せ、仲間とともにオーケストラを通じて成長する姿が描かれます。

千葉開府900年記念では、まちの歴史や人々の歩みを振り返り、未来へ踏み出す契機となる取り組みを進めており、両者の物語や世界観に共通する考え方があることから、今回のコラボレーションに至りました。



2 千葉開府900年記念アンバサダー就任

千葉開府900年を契機として、市民一人一人がまちへの愛着や誇りを改めて感じられるよう、本市の魅力やこれからの未来を市民とともに考え、広く発信していく役割として「記念アンバサダー」を任命することとしました。このたび、俳優・モデルとして幅広く活躍されている本市出身の飯豊まりえさんが、記念アンバサダーに就任することが決定しました。

今後は、6月6日に開催する「千葉開府900年記念まつり」をはじめとした各種イベントへの出演や、SNSを通じて、本市の魅力や将来に向けたその思い、価値を発信していただきます。

<飯豊まりえさんアンバサダー就任コメント>

この度、千葉開府900年という節目の年に、アンバサダーとして関わらせていただけることを大変光栄に思っております。

私自身も千葉市で生まれ育った一人として、この街への想いはとても深いものです。

900年という長い歴史の中で紡がれてきた文化や人々の営み、そして先人の皆さまが築いてこられた歩みに、改めて敬意を抱いています。

50年振りに祝われるこの節目。今この瞬間に立ち会えることの尊さを、強く感じています。

千葉は、海や広大な大地といった豊かな自然と、都市としての機能が美しく調和している街です。

人や文化、ものづくりの魅力に触れるほど、その奥深さに惹かれていきます。

これまで受け継がれてきた歴史や文化を大切にしながらも、これからの時代にふさわしい新たな価値や魅力を見つけ、未来へと繋いでいきたい。

そして、自分の力で未来を切り拓いていける人が、この街からさらに増えていくことを願っています。

この記念すべき年を、皆さまと共に楽しみながら、新しい千葉の物語を紡いでいけたら嬉しいです。

